

図書館だより 2024年 2月



〒855-0036 島原市城内一丁目1202 島原図書館 TEL 0957-64-4115

第170回 芥川賞・直木賞 決定!



芥川賞

とうきょうとじゆんじょうとう くだんりえ
東京都純情塔 九段理江 / 講談社

ザ八の国立競技場が完成し、寛容論が浸透したもう一つの日本で、新しい刑務所「シンパシータワーキー」が建てられることに。犯罪者に寛容になれない建築家・牧名は、仕事と信条の乖離に苦悩しながら、パワフルに未来を追求する。ゆるふわな言葉と美のない正義の関係を豊かなフロウで暴く、生成AI時代の預言の書。



直木賞

ともぐい かわさきあきこ
ともぐい 河崎秋子 / 新潮社

明治後期の北海道の山で、猟師というより獣そのものの嗅覚で獲物と対峙する男、熊爪。凶らずも我が領分を侵した穴持たずの熊、霊感的な盲目の少女、ロシアとの戦争に向かってきな臭さを漂わせる時代の変化。すべてが運命を狂わせてゆく。



直木賞

八月の御所グラウンド 万城目学 / 文藝春秋

京都が生んだ、やさしい奇跡。ホルモー・シリーズ以来16年ぶり京都×青春感動女子全国高校駅伝都大路にピンチランナーとして挑む、絶望的に方向音痴な女子高校生。借金のカタに、早朝の御所G(グラウンド)でたまひで杯に参加する羽目になった大学生。京都で起きる、幻のような出会いが生んだドラマとは。じんわり優しく、少し切ない人生の、愛しく、ほろ苦い味わいを綴る傑作2篇。

特別整理期間のお知らせ

島原図書館では、不明本や汚破損本などの調査のために、1年に一度、特別整理期間を設けて、蔵書の一斉点検を行っています。下記の期間は貸出中のものを除いたすべての本、雑誌、DVDなど、約13万冊のバーコードをコンピュータで読み取っていく作業を行います。

2月5日(月)~2月14日(水)

この期間は休館となりますので、貸出・返却・資料検索閲覧などの利用はできません。期間中の本の返却は、玄関右横の奥の返却ポストをご利用ください。長期休館のため、ご不便をおかけしますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

令和6年2月

5日~14日

手作り講座 布の絵本作り



日時 2月21日(水)・28日(水)・3月1日(金) <全3回>

9:30~12:00

場所 島原図書館 会議室

定員 14人(申込制) 参加費 1,500円

<持ってきていただくもの> *刺しゅう糸各色 *裁縫道具

★1つの作品を3回かけて作ります。毎回参加いただけるようお願いします。

2月の行事予定

※令和6年1月20日 現在の予定です。

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3 おはなしのじかん 11:00
4	5 休館	6 休館	7 休館	8 休館	9 休館 (さくら読書会)	10 休館
特別整理期間のため休館(2/5~2/14)						
11 休館	12 休館	13 休館	14 休館	15 句楽会 13:00	16	17 おはなしのじかん 11:00 文連読書会 13:30
18	19 休館	20	21 手作り講座 布のえほん①	22 おはなしの じかんQ.1.2 11:00	23	24 おはなしひろば 11:00 郷土史を学ぼう会 14:00
25	26 休館	27	28 手作り講座 布のえほん②	29 資料整理日 (休館)		

②上木場文書

松尾卓次先生

内容 ①ふるさとの寺院をたずねて〜妙国寺〜

森本尚純先生

令和5年度 郷土史を学ぼう会

日時 2月24日(土) 午後2時

場所 島原図書館視聴覚ホール





新刊案内



●墓じまいラプソディ 垣谷 美雨／朝日新聞出版

「夫の墓には死んでも入りたくない」義母の遺言から始まった墓問題。それは親類や子供たちを巻き込み、墓の必要性などを考えるきっかけになっていく。「遺骨は燃えるゴミで」と言いたくなるほど面倒な、明日は我が身の墓騒動小説。

●互換性の王子 梶井 脩介／水鈴社

準大手飲料メーカーの御曹司、成功が別荘に監禁された。半年後に解放されるが彼のポストは異母兄・実行に奪われ、さらに実行は成功の意中の女性にも近付こうとしていた。成功は事件の真相究明と自らの復権に奔走するが…。異母兄弟がビジネスと恋で火花を散らす、一気に読み至のエンターテインメント！

●しあわせの輪 -れんげ荘物語 8- 群 ようこ／角川春樹事務所

大手広告代理店を早期退職したキョウコは、貯金を切り崩し、月 10 万円の暮らし。老後に少々不安を感じながらも、日常の暮らしに喜びを感じながら、今日も楽しくのんびり生きています。「れんげ荘」シリーズ第 8 弾。

●ジェンダークライム 天童 荒太／文藝春秋

男の遺体には、ある場所に「目には目を」とメッセージが残されていた。次々現れる容疑者、そして新たな殺人。罰を受けるべきは誰だ？

『悼む人』『永遠の仔』の著者が贈る、ノンストップ・クライムサスペンス

●半貴石の女たち 魚住 陽子／駒草出版

「どうしてもそれがなければ生きていけないのなら、求め続けるしかないのよ。正しくても正しくなくても、仕方がないことだっている。」達子と彼女を取り巻く女性たちが織りなす、半貴石をめぐる物語。

2021年に急逝した作家・魚住陽子が、2009年に書き上げていた、唯一の未発表長編小説。

●入門山頭火 町田 康／春陽堂書店

ただの酒飲みか 偉大な俳人か
浮浪する民か 真実の僧か

作家・町田康が自由律の俳人・種田山頭火と向き合って謎を解き明かす本がこの世に現れる。その生涯と俳句をめぐる文芸エッセー。これまでの評伝と一線を画す。

●年をとるのはこわいこと？ 一田 憲子／文藝春秋

仕事、健康、家族、介護、更年期。こわいことだらけの人生後半戦。だけど、少し歩き方を変えればもう心配しないで大丈夫！なんだか心配ごとだらけの人生後半戦を助けてくれるものとは？

●とにかく仕組み化 安藤 広大／ダイヤモンド社

社内でミスが起こったとき、目の前の人のせいにせず、「どうすれば防げたのだろう」と、背景にある“ルール”を疑え。「とにかく仕組み化」という考えを元に、ルールによって問題解決をする方法を伝授。

●低コスト生活 かぜのたみ／朝日新聞出版

お金の使い方や管理方法から衣食住のあれこれ、日々の習慣や考え方で、ありとあらゆる試行錯誤を繰り返して「自分で自分を気に入っている状態」を追求した結果としての、月 7 万円生活のメソッドを紹介する。Q&A も収録。

●ケガをしないカラダづくり イラストで見るスポーツ医学とトレーニング 広瀬 統一／東洋館出版社

スポーツ活動中のケガを防ぐために、「運動」「栄養」「休養」のバランスをどのようにとるか、そしてどのように質を高めるかを分かりやすく紹介。実践例や、自身が行ってきたケガ予防についてのアスリート体験談も収録する。

ホームページからも本の検索ができます。お知らせ等も記載しておりますのでぜひ、ご活用ください。

島原図書館・有明図書館のHP アドレス <https://www.shimabara-city-libraries.jp/>

図書館東側駐車場 10 台（うち、軽自動車 3 台）、西側に身障者専用駐車場 1 台、新生病院横駐車場 21 台が利用できます。

土日祝日のみ、島原振興局駐車場も利用できます。ぜひご活用ください。